

# 農 研 速 報

平成 29 年 3 月 15 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(3月10日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速 (出穂期の予測)	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 10 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長開始期 ～茎立期	2日早い	<p>龍ヶ崎市における, 2月第4半旬～3月第2半旬の気象と麦類生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は, 2月第4～第5半旬は, 平年より 2.5℃高く推移した。一方, 2月第6半旬以降は, 平年より 0.4℃低く推移した(図1)。 降 水 量: 平年比 38%と平年より少なかった(図2)。 日照時間: 平年比 123%と平年より長かった(図3)。</p> <p>【生育】 生育速度: 11 月 10 日播種と 11 月 21 日播種の小麦は, 平年より2日早くなった。一方, 11 月 10 日播種の大麦は, 2月第3半旬と第6半旬以降の低温が影響し, 「カシマムギ」は3日遅く, その他は平年並となった。</p> <p>草 丈: 11 月 10 日播種の小麦はやや長く, 六条大麦は平年並, 二条大麦は長かった。11 月 21 日播種の小麦は平年並となった(表1)。</p> <p>茎 数: 11 月 10 日播種において, 生育初期の高温により最高分けつ期が平年より早まったことが影響し, 小麦と六条大麦はやや少なく, 二条大麦は平年並となった。11 月 21 日播種の小麦は平年より多くなった(表1)。</p> <p>葉 色: 11 月 10 日播種の大麦は平年並～淡くなった。11 月 10 日播種と 11 月 21 日播種の小麦はやや濃くなった(表1)。</p> <p>写真1, 2に3月10日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は, 主稈幼穂長による予測出穂期をもとに算出。 2) 節間伸長開始期は 80%以上の茎の節間が5mmに達した日。</p>	<p>適期に効果的な追肥ができるよう, 準備を始める。</p> <p>①茎立期の生育量が不足している場合は, <b>収量向上</b>効果の高い「<b>茎立期</b>」に追肥する。</p> <p>②茎立期の生育量が確保できている場合は, <b>タンパクや千粒重向上</b>効果の高い「<b>出穂 15 日前(小麦)</b>」「<b>出穂期(六条大麦)</b>」に追肥する。</p> <p>③茎立期の生育量が過剰な場合は原則無追肥とする。</p>
	六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール)	節間伸長開始期 茎立期～ 節間伸長期	3日遅い 平年並		
	二条大麦 (ミカモゴールド)	節間伸長期	平年並		
	11 月 21 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長開始期	2日早い		

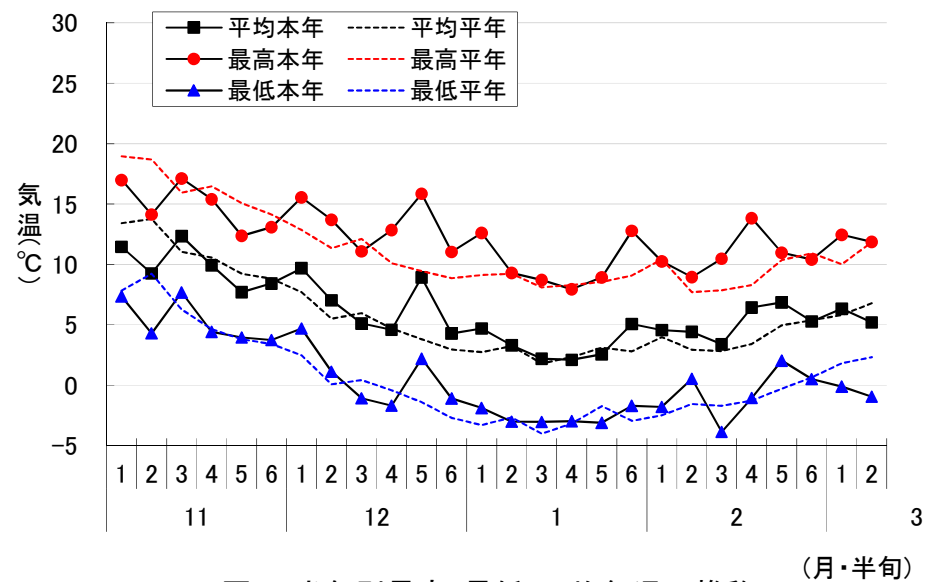


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

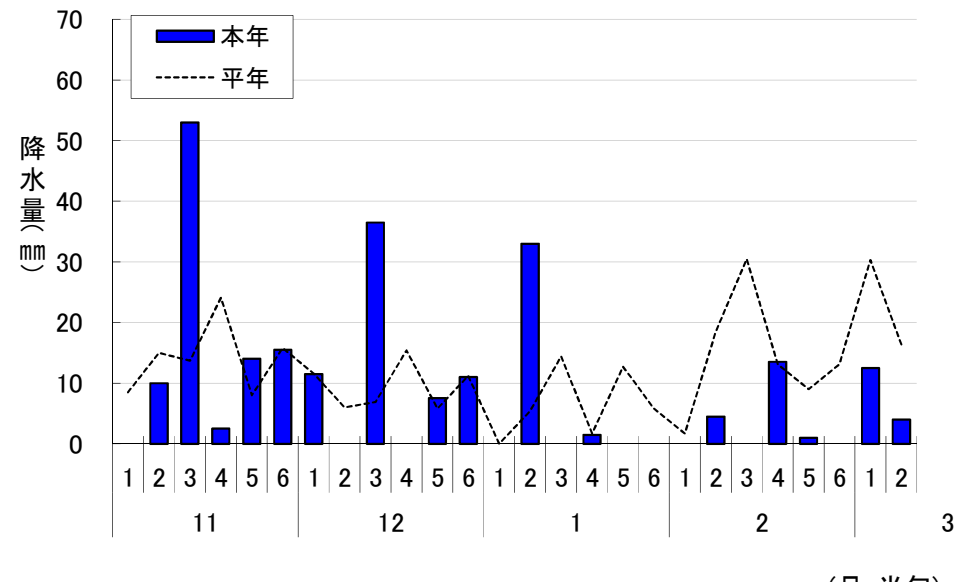


図2 半旬別降水量の推移

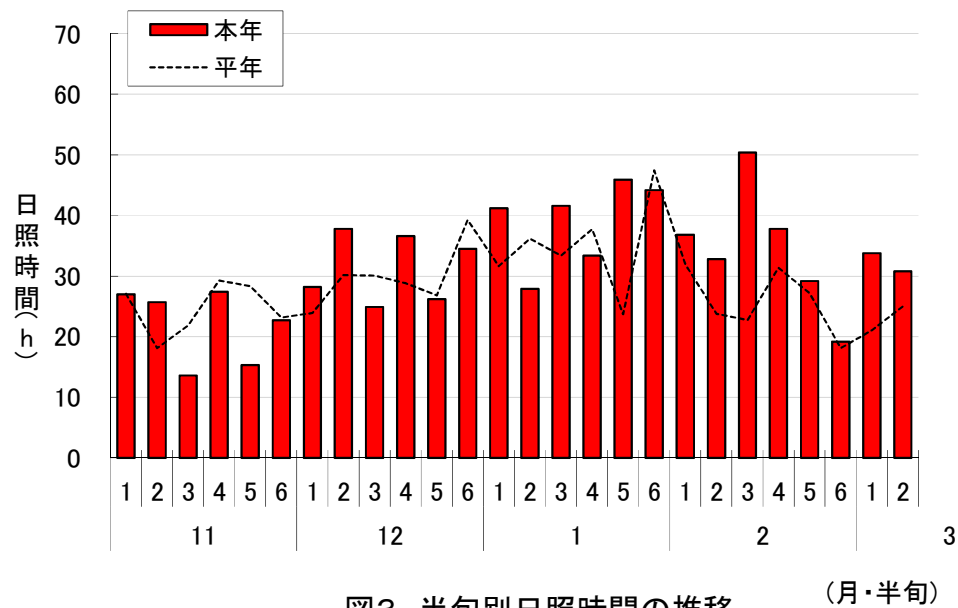


図3 半旬別日照時間の推移

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

平成29年3月10日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長			草丈			茎数			葉色		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11. 10	小麦	さとのそら	8.9	8.7	0.2	16.5	12.6	131	3.2	2.4	132	22.6	19.3	117	1,893	2,057	92	45.8	43.6	2.2
	六条大麦	カシマムギ	8.8	8.3	0.4	13.8	14.5	95	4.7	4.7	99	14.9	16.8	89	1,327	1,482	90	45.7	50.3	-4.6
		カシマゴール	9.6	9.2	0.4	25.1	21.9	114	6.8	5.3	128	21.0	18.9	111	1,743	1,971	88	36.5	41.4	-4.9
	二条大麦	ミカモゴールドン	10.8	8.3	2.5	46.2	38.7	119	8.3	7.7	107	33.1	23.3	142	2,033	2,159	94	40.2	42.7	-2.5
11. 21	小麦	さとのそら	7.1	7.8	-0.7	8.3	7.7	107	2.4	1.6	146	18.2	15.7	116	1,993	1,509	132	47.2	45.4	1.7

## 【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換3年目（前作大豆）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月9日, 21日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a, （二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm, ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥量：N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 追肥量：茎立期に窒素成分で0.4kg/aを硫酸で施用した（11月10日播種「カシマゴール」は3月9日, 「ミカモゴールドン」は3月3日）
- 7) 麦踏み：11月10日播種は平成28年12月19日, 平成29年2月1日, 11月21日播種は平成29年1月10日, 2月1日に実施
- 8) 苗立率：11月10日播種は平成28年11月28日, 11月21日播種は平成28年12月12日調査

## 【平年値】

平成23～27年播種の5ヵ年の平均値

表2 主稈長から予測した茎立期と主稈幼穂長から予測した出穂期

平成29年3月10日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	予測茎立期					予測出穂期					出穂期	
			低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	平年値 (月. 日)	平年差
11. 10	小麦	さとのそら	3.16	3.15	3.14	3.14	3.13	4.23	4.19	4.16	4.14	4.11	4.18	-2
	六条大麦	カシマムギ	3.18	3.18	3.17	3.16	3.16	4.19	4.16	4.13	4.10	4.8	4.10	3
		カシマゴール			3.9			4.15	4.12	4.9	4.6	4.4	4.9	0
	二条大麦	ミカモゴールドン			3.3			4.14	4.11	4.8	4.5	4.4	4.8	0
11. 21	小麦	さとのそら	3.28	3.26	3.24	3.23	3.22	4.25	4.22	4.18	4.16	4.13	4.20	-2

## 【注釈】

- 1) 低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は, 調査日以降の平均気温が平年値より-2℃, -1℃, ±0℃, +1℃, +2℃で推移した場合を示す。
- 2) 平年値は表1に準じる。平年差は, 調査日以降の平均気温が平年並に推移した場合における, 主稈幼穂長から算出した予測出穂期と平年値の差を示す。
- 3) 「カシマゴール」と「ミカモゴールドン」の茎立期は確定値。
- 4) 茎立期と出穂期の予測は, 農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>



写真1 所内小麦の生育状況(3月10日撮影、左から11/10播種 さとのそら、11/21播種 さとのそら)





写真2 所内大麦の生育状況(3月10日撮影、左上 11/10 播種 カシマムギ、右上 11/10 播種 カシマゴール、左下 11/10 播種 ミカモゴールドン)